

2022年5月31日

各位

株式会社 北海道銀行

ほくほくサステナブルファイナンス（サステナビリティ・リンク・ローン型）
の契約締結について

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、平和不動産株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 土本 清幸、以下「平和不動産」）に対し「ほくほくサステナブルファイナンス（サステナビリティ・リンク・ローン型）」※1の契約を締結しましたのでお知らせいたします。

※1 [2021年9月16日付「ほくほくサステナブルファイナンスの取扱開始について」参照](#)

記

1. サステナビリティ・リンク・ローンについて

サステナビリティ・リンク・ローンとは、お客さまのサステナビリティに関する取り組み促進を目的に、サステナビリティ戦略に資するキー・パフォーマンス・インディケーター（以下、「KPI」）および取り組み目標（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下、「SPT」）を設定し、SPTの達成状況に応じて金利等の借入条件が変動することで、SPT達成への動機付けを行う融資商品です。

2. 本件の概要

借入人	平和不動産株式会社
実行日	2022年5月31日（火）
資金用途	長期運転資金
融資形態	証書貸付
KPI	平和不動産グループが保有する不動産ポートフォリオ（共同所有による持ち分が物件全体の25%に満たない物件および棚卸資産は除く）の温室効果ガス（以下、GHG）排出量（総量ベース、スコープ1、2）
SPT	GHG排出量を2030年度までに50%削減（2018年度比）
インセンティブ	SPT達成状況に応じた金利スプレッドの優遇
貸付人	北海道銀行

平和不動産は、中期経営計画「Challenge & Progress」において、日本橋兜町・茅場町の再活性化、札幌再開発事業、アセットマネジメント等に取り組み、環境・防災力に配慮したサステナブルかつ多様性のある街づくりを推進し、街づくりに貢献する会社としてサステナブルな社会の実現に貢献することを目指しています。

また、サステナビリティ経営を実践するための重要課題（マテリアリティ）として気候変動への対策を掲げており、これに係るKPIである2030年度までにGHG排出量を50%削減（2018年度比）する目標について、本件のSPTとして選定しております。

当行は、本件を通じて平和不動産のサステナビリティ経営に対する取り組みを金融面から支援していきます。

なお、本件は「サステナビリティ・リンク・ローン原則（SLLP）」および環境省が策定した「グリーンローンおよびサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（環境省ガイドライン）」との適合性について、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所より第三者意見を取得しております。

3. 該当する SDGs の目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道銀行 コンサルティング 営業部	北川 TEL 011-233-1069
広報CSR室	小山 TEL 011-233-1005